(氏名)高松正毅

(学部)経済学部

1 重要事項

- (1)研究業績
- ① 「人生 100 年時代における大学教育の未来―必要となるのは「学修により変わり続けられる力」である―」 『産業研究』 58(1) 55-68 2022 年 11 月 30 日
 - ② 「学力の3要素における「思考力」について」

『産業研究』 58(2) 55-68 2023 年 3 月 31 日

(2) 講演他

①「分厚い知識をつかみ取れ 知識を思考力に変える『問い』」

株式会社ナガセ ビジネススクール本部 東進ハイスクール大学事業部「第10回大学・専門学校教職員対象オンライン配信セミナー」「基礎教育のあり方を問い直す一学修を真に"アクティブ"にする方法とは一」(2022年4月15日、4月28日、5月16日配信)

- ② 日本リメディアル教育学会 第 11 回関東・甲信支部大会 講演「大学経営から見た学習支援」座長:窪田敦之(順天堂大学)、大村芳昭(中央学院大学学長)、高松正毅(高崎経済大学)(2023 年 3 月 19 日 $13:10 \sim 14:20$)
- (3)会議等出席
- ① 大学教育学会 第 44 回大会 岡山理科大学

2022年6月4日(土)、5日(日)

② 日本リメディアル教育学会 第17回全国大会 愛知大学

2022年8月23日(火)~8月25日(木)

③ 初年次教育学会 第 15 回大会 多摩大学

2022年9月5日(月)~9月6日(火)

- (4) 学内業務(職掌)
- ① 地域科学研究所 所長
- 2 その他の事項
- (1) 各種委員等
- ① 日本リメディアル教育学会理事(監事)・編集委員
- (2) 居住地近隣における地域貢献
- ① さいたま市立大砂土小学校土曜チャレンジスクール学習アドバイザー
- ② さいたま市立植竹中学校土曜チャレンジスクール実行委員・学習アドバイザー
- ③ 埼玉県アスポート (子どもの学習支援) 事業 学習支援ボランティア

3 次年度以降の計画・抱負

うかうかと還暦を迎え、定年まで 5 年となった。目標は定年までに単著をまとめることである。

文章執筆・作成の鍛錬法のベースとしての思考力、加えて「本質的な問い」に関する考究を続けたい。